

# 2025 年度「社員教育」活動オリエンテーションのご案内

2025.3.3  
全道共育委員会

## 社員が自発的に学ぶ環境づくりを考える

全道共育委員会では、強靱な経営体質の企業をつくるために社員教育に力を入れています。体系的な社員教育は「会社の心理的安全」を高めます。今回のオリエンテーションは、教育理念を具体的に示すことで社員の成長を促し、信頼関係を築いている2社の実践から学びます。

■日時： **3月26日(水)**

**13:30~15:00**

■会場：札幌事務所ホール AB 又は Zoom  
(札幌市東区北6条東4丁目1-7 13階)

■参加費：無料

■スケジュール

- 13:30~13:40 開会挨拶  
全道共育委員会委員長 安井清吉
- 13:40~14:10 報告
- 14:10~14:40 事例報告
- 14:40~15:00 計画的な社員教育を実施する  
「年間コース」のご案内

### 同友会の社員教育の特徴

- ◆ 社員の人格と自ら育つ環境を保証する
- ◆ グループ討論で気づきや学びを重視
- ◆ 経営者・先輩社員が、報告者・サポーターとして、共に研修を作り上げる

### ■報告

#### 学習を企業文化にするために

～同友会の社員共育の考え方～

全道共育委員会 副委員長

**奥山 敏康 氏**

(株)アイワード 代表取締役社長

1965年創業、ブック印刷事業/  
情報処理・システム開発事業/褪色写真復元事業



### ■事例報告

#### 同友会社員研修会に参加して

～サポーターは学びがいっぱい～

(株)エンウィル 代表取締役

**金田 清一 氏** (札幌支部)



2008年創業。ハンバーガーレストラン2店舗、イタリアンパル&パスタ1店舗を運営。幹部社員と共に同友会の研修会に参加、社長自らグループ討論のサポーターを引き受け、受講者と共に語り合えることは大きな学びと語ります。

### 社員(報告者)の推薦をお願いした 会員の方の感想

報告者が一番勉強になると考え、社員に報告者として挑戦してもらっています。  
社員自身、自分の仕事を振り返る良い機会になっており、受講生からの意見など、自らが仕事をする上で励みになっているようです。



### サポーターをお願いした会員の方の感想

受講生がグループ討論を行う際にサポーター(グループ司会兼助言者)を引き受けています。  
1グループ5名程度で討論するお手伝いをしていますが、受講生の悩みや意見が自社の経営にとっても参考になります。



### オリエンテーション 申込

参加対象：**経営者、経営幹部、教育担当者** が一緒に参加されることを推奨いたします。

3/26 オリエンテーション ご希望に○を付けて下さい	会社名	お役職	氏名	メールアドレス
会場 ・ Zoom				
会場 ・ Zoom				

< 申込み方法 > MyDoyu、FAX (011-702-9573)、メール ([kyo-iku@hokkaido.doyu.jp](mailto:kyo-iku@hokkaido.doyu.jp)) 同友会事務局 (石戸谷・鈴木)